

# Freude

vol. 10-7 2017. 8. 30. wed

カラダもアタマもカオモ

ゆりめアハハ〜

大阪フロイデ合唱団 Tel 06-6358-2626  
〒530-0041 大阪市北区天神橋2-1-18-4B  
ホームページ <http://www.osakafreude.com>  
メールアドレス [info@osakafreude.com](mailto:info@osakafreude.com)

みんな準備が「甘いぞ」？ カラダ・息・カオ。  
次に何が来るかイメージして描いてね。ねら、こ！！

8/23よけたり先生のエネルギーレッスン？



キーワード 1. 体を楽器にする。カハアレスが甘い!!  
声出る前に体を準備する。



2. 自分というボディを感じる。  
どううたいたい？ 自分でイメージする。

3. 音程に合わせたエネルギーを準備する。準備も声が出るまで、  
高い音に合わせた音程を正しくイメージして収めるのは当然。  
カラダも高い音に合わせたようにすることが必要だから。  
足、腰、腹、支え、吸う息... 全て準備して声を出すぞ！！

4. 声を前に放出するのは大切。上の方向を意識しよう。



5. pとfの認識を改めよう!! 「p=弱い、f=強い」という認識はマアコイ。  
エネルギーはどちらも同じくらい必要で、fかエネルギーを(どちらか、という)発散するの=70%  
pはエネルギーを凝縮させる。弱くするのでもゆるゆるのでも。緊張感、高い、筋肉使用量増!!

6. 発音のタイミングをちゃんと認識して発音せよ。eleison「i」のタイミングに要注意!

7. 3音の発音は時間を長く取るのp-2%。強くたたきつけるような発音ではうまい。1%。  
Kyrieのkから息が、ウチの中のとこに二つあるとkの音の理解に、その時間をとる。

# まあ"準備!! 単に音符や発音を追うんじゃなくして、自分で音楽のイメージを

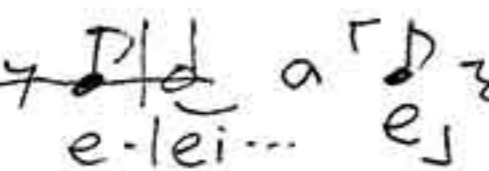
Kyrie ← まあは Kyrie のカの子音をちゃんと! 拍の前から「カ」の時間、を7くる。

まあ", エlegantに!! このメロディ.. elegantに始まらねと!!

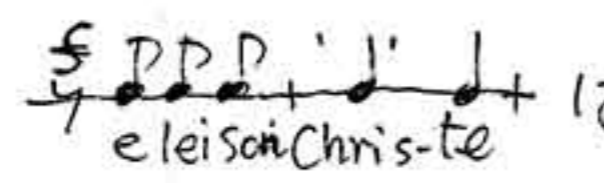
[29] Pult. テーブル  a 'son' を少し暴らして。緊張をゆるめたい。  
~son, ky-ri~

[29]~[33] このメロディが「旋律」。メロディのメロディを感じてPの緊張感の中へ <> の拍を7くる。Fの3声も。メロディの緊張感にテンションを含ませて音楽を7くる..

[41]~[44], [48]~[52] この子は Up, 7, 4, 7, 2, 3, 4, 1 ことばを7くる。2 エネルギーを7くる。

[53], [65]  a 'e' を丁寧に。特にPult.  
e-lei... e

[56]~[60] は cresc. poco apoco (オケ譜に書いてある。これは「クレッシェント」) 各パートからハットを7くるから。手も7くる。2 いまおま!

[61]~Pult. テーブル  はエネルギーが湧き出た感じ!

[65]~[68] テーブルはあんまりおもしろいところ。この動き。男の色気を出してね!

[70] メロディ p ~ ~ この聴かせは!! ちゃんと準備に「わたしよ!」と女王様イメージ。

[71]~男声 = 17. [70]からの女王様に7くる「騎士」。品格。メロディを感じて!

[74]~[78] テーブル → Pult → メロディのハットを7くる感じ。高き2声 → 5声!!

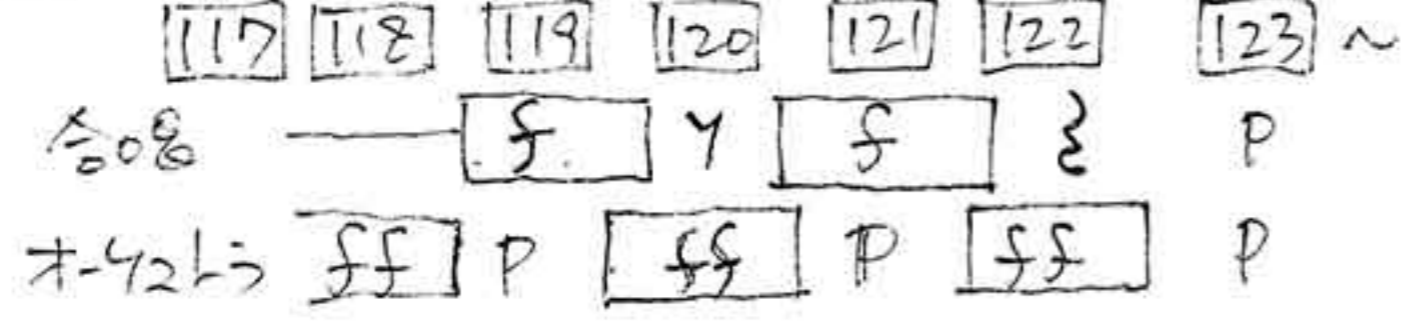
[84] elegant. 高揚感から落ちる。Elegantに戻る。

[108]~[112] は 2拍前のメロディから [106] の合奏から、高き2声 → 5声 → 高き2声 → 5声。

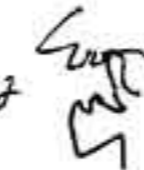
- Pult [108] の音程のジャンプは お腹を使った体のエネルギーを7くる。使った。
- 勢いよく上へ行く感じがいい。おもしろい音のなか。優しい響き。ひびく。

- 1拍。下の子音の着地を丁寧に。
- テーブル。1拍! これもテーブルの付せ場。色気。
- メロディ。下3声の上へ。光々しく。せ、た、い、の、り、ら、び、い、ま、い、。

[117]~[123] オケと合奏の「f」のハットを7くる感じ。音楽を感じてうたおう

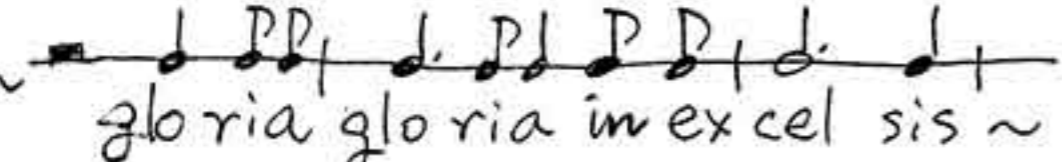


持つ。オケや他パート、ソロとの関係を感じる。SとPをどううたうかイメージする。

Gloria - 雑音がちゃんと聴こえるように。これは  手を上達ううにやるんだね

Gloriaから Gratiasと進むときは、拍のあたりは「0」の響き。

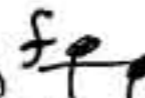
曲の初めから、[17]まで。17まで「f」で進む。11と[10]のあたりは「f」で書いてある。1111ね!

[13] ~  gloria gloria in excel sis ~ は全パートに読みませ、リヤとセンターに感じ!

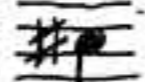
[21] ~ [24] はねえ。7拍で止まる。10-1と聞いて雑音はちゃんと。11ミンの響きを意識するよ!!

[25] ~ [28] ヲラは [28]のfに向かう。気持ちよくクレッシェンド。(気持ちよく内題。実際はPのfで進む)  
 とは気持ちよく [28]のfで解放されるイメージ (バクハツで進むこと)  
 ほらほら エネルギー


[28] ~ [36] はソラ/のエネルギーを P → T → R → ... と進める。


各パートの出しの  a 'boj とは、この導音(音)の出る。重要。  
 bonae 'boj を爆発させるのは、よくよく響かせること!!

[50] ~ [65] のfで高まる。各パート、課題あり。

・ソラ/は [55] から新しいフレーズを始めるのを感じて! 響きを前に放出するのよ!!  
 ・Pは音程。[56] と [59] の  が、低く降りがる。いつも気をつけて

[82] ~ Gratias は「感謝」のよ 感謝の気持ち。

[86] ~ [89] には  は うた、2m propter magnam gloriam tuam <sup>栄光</sup> 主の栄光、  
 には magnam を 2m のうた、2 gloriam を 7m のうた、3m のうた、

[105] PはT-Hの  Jesu だ。まじまじと聴く

[129] ~ [135] ヲラ/はうた。下三声は 2小節ごとの音の変化をまじり。

[175] ~ [139] はT-Hソロの、いかに感じうたを響かせる。合奏は2mのT-Hを2mで響かせる。

[147] ~ a 'Miserere' は、ははは! イメージも、声を出す。神を祈る。神に訴える。



この miserere (あはれみ) は  
 こういう感じ! 手はグシ!!  
 内に込め、強い気持ちを  
 訴える miserere!!  
 強くイメージして。  
 このエネルギーのPとSを  
 どううたうか、自分で思え!!



